

令和2年10月6日

関係各位

国立大学法人筑波大学人文社会系長  
青木 三郎（公印省略）

教員（英語学）の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、本学人文社会系では、下記により教員を公募いたします。つきましては、関係者および関係方面にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用職名 助教 1名
2. 研究分野 英語学、日英語比較・対照。特に、音韻論系または認知言語学系の分野が望ましい。
3. 勤務形態 常勤（テニュアトラック制5年任期。任期満了までにテニュア獲得にかかる審査を行い、可となればテニュアが付与され、任期の定めのない教員となる。）
4. 所属 筑波大学人文社会系（茨城県つくば市天王台1-1-1）
5. 主たる担当等 (1) 人文・文化学群人文学類（学士課程）の専門科目、演習などの授業担当。  
(2) 大学院人文社会研究群人文学学位プログラム（言語学サブプログラム）の専門科目、演習などの授業担当。  
(3) グローバル・コモンズ機構における日本人学生派遣業務など。  
(<http://www.global.tsukuba.ac.jp/gc?language=ja>参照)  
(4) 上記各組織における運営関連の諸業務。
6. 応募資格 (1) 博士の学位を有すること（または、令和3年3月末までに取得見込みであること）。  
(2) 専門分野における優れた研究業績を有すること。  
(3) 日本語と英語による授業、演習指導、運営諸業務が可能であること。
7. 採用予定時期 令和3年4月1日以降のできるだけ早い時期
8. 待遇 国立大学法人筑波大学本部等職員就業規則の定めるところによる。  
[http://www.tsukuba.ac.jp/public/ho\\_kisoku/s-02/2005hks07.pdf](http://www.tsukuba.ac.jp/public/ho_kisoku/s-02/2005hks07.pdf)
9. 提出書類 (1) 履歴書（本学所定様式、写真添付のこと）  
(2) 研究業績目録（本学所定様式、最近5年間の主要業績5点、英語による業績1点以上を含む）  
(3) 全研究業績一覧（本学所定様式）  
(4) 教育・実技・実務等実績目録（本学所定様式）  
(5) 教育・研究の計画および抱負（本学所定様式）  
(6) 上記（2）の主要業績5点（現物、抜刷、または、コピー）

(7) 上記(2)の主要業績5点の要旨(各業績について日本語の場合は800字以内、英語の場合は400語以内)

(8) 応募者本人の連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)

(9) 応募者について問合せ可能な照会先2件(氏名、所属、電話番号、Eメールアドレス)

※提出書類(1)～(5)の様式ファイルおよび記入例は、筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター(CEGLOC)ホームページの「教員募集」サイト(下記)からダウンロードのこと。<http://www.cegloc.tsukuba.ac.jp/page/dir000580.html>

※提出書類については、原則として返却いたしません。ただし、著書の現物で返却を希望する場合は、宛名記載・切手貼付の返信用封筒を同封し、その旨を明記してください。

10. 選考方法 書類選考後、研究プレゼンテーションおよび面接を行う。筑波キャンパスで、あるいは、新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンライン方式で実施する。筑波キャンパスで実施する場合、旅費は支給しない。
11. 提出期限 令和2年12月15日(火)必着
12. 提出先 〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1  
筑波大学人文社会系文芸・言語専攻事務室  
(郵送については、封筒の表に「教員公募書類(英語学) 在中」と朱書きし、簡易書留とすること)
13. 問合せ先 筑波大学人文社会系 加賀 信広 TEL: 029(853)4181  
e-mail: kaga.nobuhiro.gb@u.tsukuba.ac.jp